

令和4年度版 G I G Aスクール学習者用端末に関するQ & A

端末持ち帰りに伴い、Q & Aを作成しましたので、御確認ください。

Q 1：家庭のインターネット環境と端末の接続はどのようにすればできるのですか。

A 1：学校よりマニュアルを配付いたします。

なお、接続作業において児童生徒だけで行うことが難しい場合もあるかと思われますのでその時は御支援いただければと思います。

Q 2：インターネット環境への接続確認はどのように行うのですか。

A 2：各学校にて検討した上で、接続を確認するための課題を提示していきます。Google Classroom を活用した課題配信やオンラインドリルでの課題への取り組み等を考えております。

Q 3：インターネットに接続環境の整備方法について教えてください。

A 3：大きく3つの方法が考えられますので参考にしてください。

(1) 家庭にインターネット回線を引く。

(2) ポケットWi-Fiを購入する。

(3) スマートフォンをテザリングする。

Q 4：「テザリング」と書かれていますが、テザリングとはなんですか。

A 4：スマートフォンなどのデータ通信を利用して、パソコンやタブレット端末をインターネットに接続することです。Wi-Fi がない場所でも通信できるスマホが一台あれば、そのスマートフォンがWi-Fi ルーターの代わりとなり、パソコンなど他の機器でもインターネットに接続できるようになります。ただし、スマートフォンの機種やプランによっても可能かどうか異なります。詳しくは契約している携帯電話業者にお問合せください。また、別途通信料がかかる場合もありますので、合わせて御確認ください。

Q 5：インターネットと接続ができなかった場合はどこに問い合わせればいいですか。

A 5：基本的には御家庭のインターネット環境を請け負っている業者にお問い合わせください。なお、それでも解決しない場合にはその状況を学校に御報告ください。

Q 6：家にまだインターネット環境が無いのですがモバイルWi-Fi ルーター等は貸し出してもらえますか。

A 6：生活保護世帯及び就学援助世帯や直近の転居でインターネット接続環境を整備することが難しい世帯を対象としたモバイルWi-Fi ルーターの貸し出しは行っていますので学校へお申し出ください。

それ以外の世帯については、学校や柏市からモバイルWi-Fi ルーター等の貸し出しを行うことはできません。社会の変化に対応し、未知の課題を解決できる力の育成のため、端末の持ち帰りを実施していきます。そのためインターネット環境は今後も必要となります。子ども達の多様な学びと切れ目のない学習のためにもインターネット環境の準備をお願いします。

Q 7：インターネット接続環境の整備は全員がやらなければならないのですか。

A 7：端末の持ち帰りは学校内に限らず、いつでも、どこでも学ぶことができるという視点で学びの場を広げていくことを目的としています。お子様の学びの機会が広がるよう御協力ください。

Q 8：どのくらいの通信量を想定していますか。

A 8：通信量については、活用の内容や仕方によって異なるので、一概にお伝えすることが難しいところです。参考までにオンラインで双方向型（Web 会議システム）の授業を1時間実施した場合は約600MB必要になります。

Q 9：持ち帰りが始まるのはいつからですか。

A 9：各学校より後日案内がありますので、そちらを御確認ください。

Q 10：持ち帰り用の専用ケースはありますか。

A 10：市では用意しておりません。外部からの衝撃にある程度耐えうる端末となっておりますが、大切に使うように学校では指導しております。御家庭での管理についてもお子様と御確認いただければと思います。また、通常の利用での故障等は保証の対象となっております。

持ち帰り方法に関しては、後日学校よりお知らせいたします。

Q 11：端末に家庭環境に応じた設定にしてもいいですか。

A 11：学習用端末についてはアプリのインストール等、個人での設定の変更については制限されています。

Q 12：学習者用端末は家族が使用してもよいですか。

A 12：学習者用端末は、児童生徒が学習活動に使用するために貸与されるものであり、児童生徒本人以外は原則として使用できません。

端末の操作等について支援が必要な場合に限り、お子様と一緒に使用していただければと思います。

Q 13：家庭で使用した際に、不具合が生じた場合にはどうしたらよいですか。

A 13：在籍する学校へ御連絡ください。なお、連絡の際は、故障の状況（いつ、どこで、何を、どうして、どうなった、端末番号、エラーメッセージ等）についてお伝えください。

修理の必要があると判断された場合には、お手数ですが、学校へ御持参ください。なお、修理中については予備機の準備が出来次第、貸出を行います。

Q 14：紛失、盗難にあった場合はどのようにすればよいですか。

A 14：紛失、盗難にあった場合には、すぐに学校へ報告してください。第三者にその端末の使用ができないように処置いたします。また、遺失物届や盗難届を警察に提出いただき、証明書の発行を受けるなどの手続きをとるようお願いいたします。

なお、紛失や盗難については、保証の対象外となりますので、学校でも十分に指導してまいります。御家庭でも管理の方法についてよく話し合うようお願いいたします。

Q 1 5 : 端末が故障した場合は家庭で弁償となりますか。

A 1 5 : 故障については、悪質なものでない場合には、基本的には保証の対象となりますので御家庭に御負担いただくことはありません。

「故意」または「重大な過失」による破損は、状況が悪質な場合には弁済していただくこともありますので、状況を各学校に報告してください。

管理については学校でも十分に指導して参りますが、御家庭におかれましても、お子様と管理方法について御確認いただければと思います。

Q 1 6 : フィルタリング（アクセス制限）は設定されていますか。

A 1 6 : 学習者用端末には、児童生徒が安心して使えるように不適切なサイトやアクセスを制限するフィルタリングを設定するなどセキュリティに関する対策を行っています。学校外でのフィルタリングの運用については、学校で使用しているフィルタリングと異なるものを使用しているため、学校内で活用できていたものが一部できないこともありますので、予めご了承ください。

Q 1 7 : Youtube は何でも閲覧することができますか。

A 1 7 : Youtube についても閲覧できるサイトについてはフィルタリングと同様、不適切なものについては制限されています。また、コメントなどの投稿も制限されてます。ただし、動画閲覧中に流れる「広告」については、Youtube を無料で閲覧できるように運用しているため、停止することはできません。広告についてもフィルタリング設定の範囲内での内容となります。

なお、GIGA スクールの趣旨からも多様な学びを実現すると共に、情報機器を扱う上で、適切な使い方を自分でコントロールする力を育むことを目的としているため一律に制限することはしておりません。学校でも使用方法について事前に指導してまいります。御家庭におかれましてもお子様と使用方法について御確認ください。

Q 1 8 : 活用において、SNSのように子ども同士が勝手にやりとりをするようなことはできますか。

A 1 8 : 現段階ではメールやチャットなどの機能については制限しています。

共通のコメントをかくことができる機能をもつものとして、「Google Classroom」というものがあります。「Classroom」では、児童生徒同士でのやりとりはできず、コメントを投稿しても「Classroom」に入っている全員にメッセージが表示されます。なお、「Classroom」には担任教師以外にも複数の職員が入っており、投稿されたメッセージは確認できるようになっております。

Q 1 9 : 家庭外へ持ち出しをして活用することはできますか。

A 1 9 : 各学校の端末持ち帰りにおけるルールにおいて、家庭外での使用について示していますので、そちらを御確認ください。

なお、家庭以外で使用する場合には、紛失や破損のリスク等があるため、管理については十分に留意するように保護者の皆様からも注意喚起をお願いいたします。

また、カメラ機能を使って撮影する場合には、著作権及び肖像権などが侵害されることがないように学校でも指導しておりますが、保護者の皆様にもおかれましてもお子様と御確認をお願いいたします。

Q20：公衆無線LANなどに接続して活用することはできますか。

A20：公共機関等で運用元が明らかになっているものについては接続していただいて問題ありません。しかし、運用元が不明な無線LANについては、偽のWi-Fiに接続してしまった場合、通信内容の盗聴や、最悪アカウントを乗っ取られる可能性もありますので慎重に御判断いただき、安易に接続しないように御注意ください。

Q21：子どもルームで活用することはできますか。

A21：子どもルームでも活用することが可能です。

Q22：USBメモリ等を持ち帰ってきた端末で使用してもよいですか。

A22：お子様が普段扱う学習データについては、クラウド上で管理しております。したがって外部記憶媒体(USBメモリ等)を1人1台端末に使用する必要がありません。したがって現時点での使用はお控えください。

Q23：学習ではインターネットを使うとのことですが、児童生徒の学習履歴はインターネット上に残るのですか。

A23：柏市では、「Google社の提供する『Google Workspace』」や「オンラインドリル」、「デジタル教科書」などインターネットを利用する学習を中心に行っております。それぞれクラウド型のツールとなっており、インターネット上に児童生徒の学習履歴が残るようになっています。

柏市でクラウドサービスを利用するツールについては、個人情報保護に関する国際認証規格等を取得しているものであり、個人情報に不当に侵害される可能性は極めて低いものとなっておりますので、安全に活用できます。

なお、学習履歴にアクセスできるのは、本人と限られた指導者のみとなっております。

Q24：パソコン等の操作についてわからないことがあった場合はどうすればよいですか。

A24：学習における端末の操作については、事前に学校で指導しておりますが、何か御不明な点がございましたら、学校にお問い合わせください。

Q25：家庭ではどのようなルールを設定すればよいですか。

A25：学校でも家庭における端末の活用ルールについて指導しております。そのルールについてお子様と一緒に再度確認していただけたらと思います。なお、使用時間については、御家庭の中でもお子様と一緒に御検討ください。